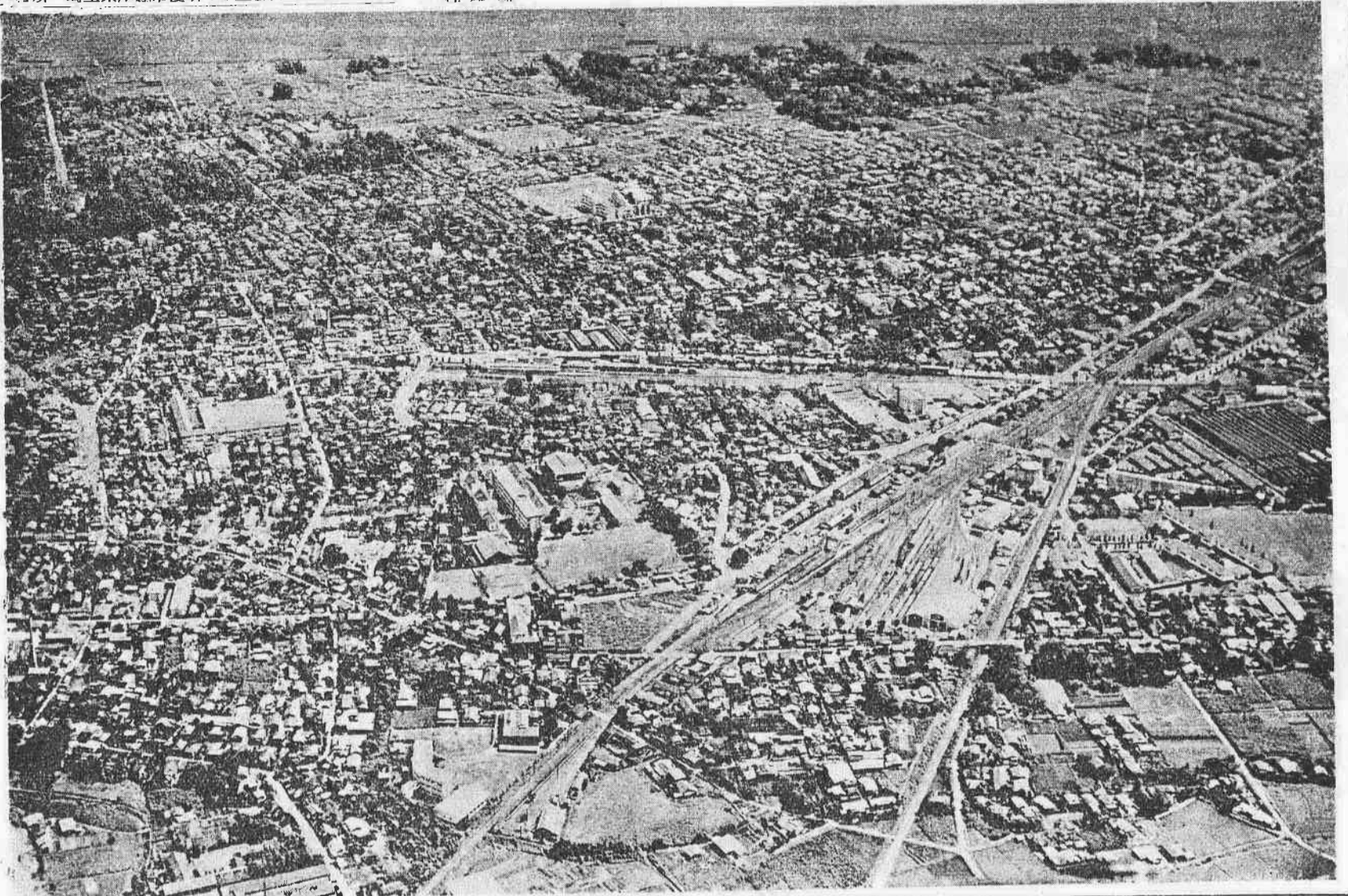


川越市政だより

市制40周年記念号

No.144 月1回10日発行一部2円(昭和32年6月10日)
発行所 埼玉県川越市役所 才三種郵便物可認

新聞印刷
社印刷



◆川越市街地を空む(中央は川越市駅)

編集 朝日新聞社提供



川越市長 伊藤 泰吉

市制四十周年によせて

川越市は、ここに市制施行四十周年のかがやかしい年を迎えました。大正十一年十一月一日、川越町と仙波村が合併して生まれた川越市は、昭和十四年十一月二日田面沢村を合併、更に昭和三十年四月一日隣接九ヶ村との歴史的な大合併をして今日にいたりました。

その昔、城下町として栄えた川越は、徳川時代には、文化、経済の上においてむしろ江戸の母といわれたのであります。

その後当地は、いわゆる入間地方の産物・タンス・織物産物の中心として発展し、川越町の繁栄は、今もなおその遺影が傳ばれるのであります。大正十一年にいたって、県下はじめての市制を施行したのであります。

市制施行当時の川越市の人口は、二万六千余、予算規模十八万円で、現在の人口十二万五千人、一般会計予算九億七千万円の財政から見ると隔世の感があります。

爾來昭和四十年、特に昭和二十二年開始の武州ガス、昭和七年以降二期にわたる下水道工事、戦後においては、六、三個教育施設の整備、昭和二十八の上水道事業開始、昭和二十八年の近代都市としての整備を固めること、不断の努力をつづけてきたのであります。

が、昭和二十二年隣接九ヶ村の大合併以降急速に歩度を速め、市街地の地区拡張、学校設備、上水道の拡張、環境衛生施設の拡充、社会保障の推進等都市近代化への前進はめざましいものがあります。

特に昨年来着子の川越狭山地区工業団地の建設は、首都圏整備法による、市街地開発計画であり、川越市が消費都市から生産都市に転換すべき絶好の機会であり、今後の一大飛躍を確信いたします。

このような発展にもない、都市計画も全面的に改正、昭和三十六年度主要路線が決定され、すでに川越関谷線バイパス、市中を貫通する笠原上江橋線工事等中でありますが、用途地域の指定について早くも早急に決定いたす考えであります。

殊に今回四十周年記念事業として建設する市民会館、更に県庁の市庁舎、体育施設等についても、意にその実現を図り、近代的な川越市の建設に邁進する考えであります。

ここに、市制四十周年にあたり、よく百年の計をたてられた先人の明察と、功徳に対し、また都民にもえて努力を惜しまなかつた市民のみなさまに対し、心から感謝と敬意を表するとともに、今後一層の協力ををお願いする次第であります。



川越市議会議長 井上彦二郎

四十周年を祝して

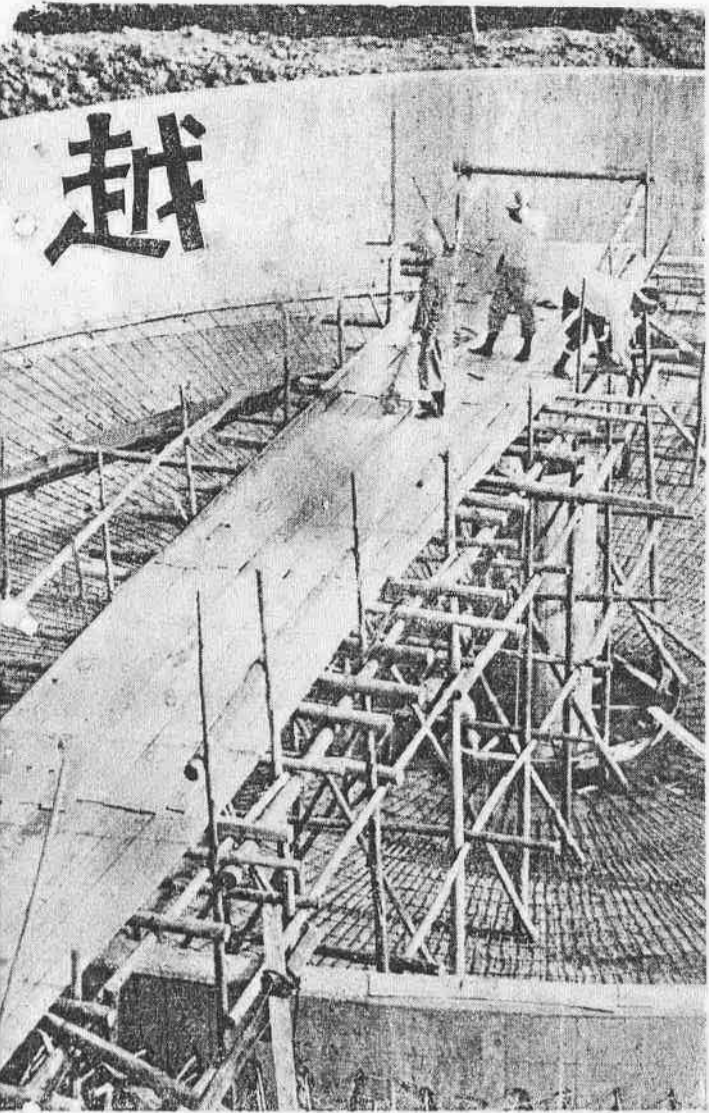
十月一日、私が市議会議長に当選し、川越市制施行四十周年記念を期するにあたり、まことに光榮であり、またその責任を痛感いたしますのであります。

川越市四十年の歩みは、歴史とともに風雲を閲し、ここに所謂城下町として都市発展の礎を築いたこと、心ある人々から敬んでおりました。古いだけのものも多し、また新しいものが残って、それをやる革新のものが、開拓のものが何より望まれるものであります。

思えば埼玉県西部地区の中心地として古く繁栄した川越市は、土地だったに違いない。少くとも五里四方の入り、比企にわたる経済、文化、政治等が中心として活発に躍動してまいりました。その山車を担いで、先人が鼓勇躍進の祭事を営んだ有様もほろふつと見えてきます。

そうした力をもちた川越は、戦時時代の急激ななかに依然として歩み、近代都市として変貌し、前進しつづけています。川越狭山団地は大きな市街地開発計画であり、これによって従来の消費都市から生産都市へ新生することを確信いたします。上下水道拡張、地区開発は、其の精神と物質に恵まれた

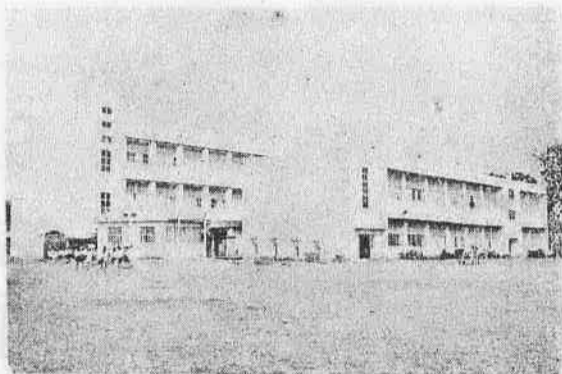
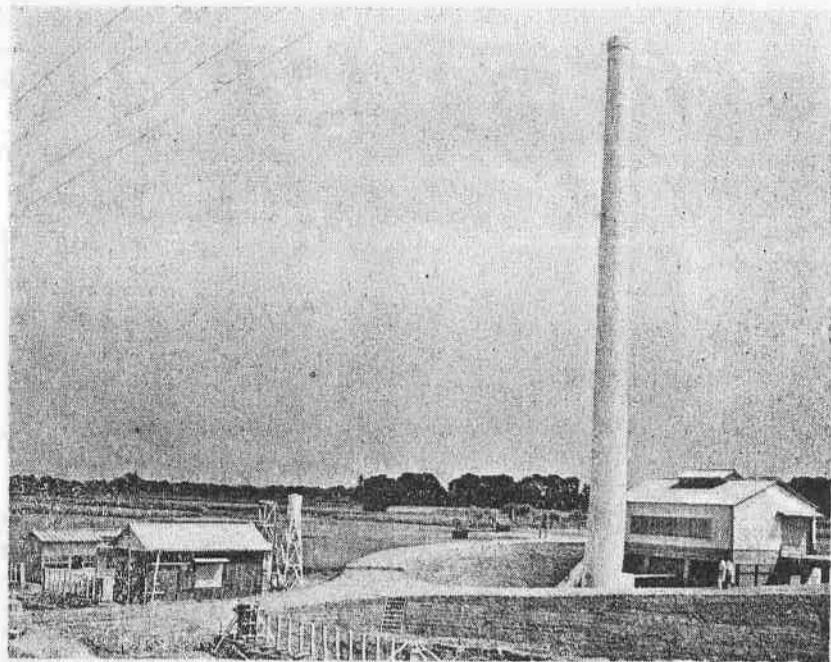
川越市の精神的なものは、肉体的なものに革新され、開拓され、大きな近代都市として実力を保ち、躍進するものを感心いたします。特に川越市繁栄のために、郷土のために、力を竭きたる先人の精神と熱意に対し、また一助を力にされてまいりました市民各位の努力に対し、心から御礼申し上げます。私共市議会議長は、今後、市民とともにある議員として、職務と前進を求め、市政のために研鑽し、邁進することを誓ってこの感懐に添える覚悟であります。



建設中の 終末処理場

◆ ◆
2年後完成をめざして
いま沈澱池の仕上げに
とりかかっています。

じんかい焼却場



月越小中学校



と番場

目で見ると
川越は
むかしと
いま
川越市は
ことごとく四十才
四十才は、人生でい
ば働きざかりの壮年期
だ。
若しあつたことや楽し
かったことも、いまは
過ぎたことだ。



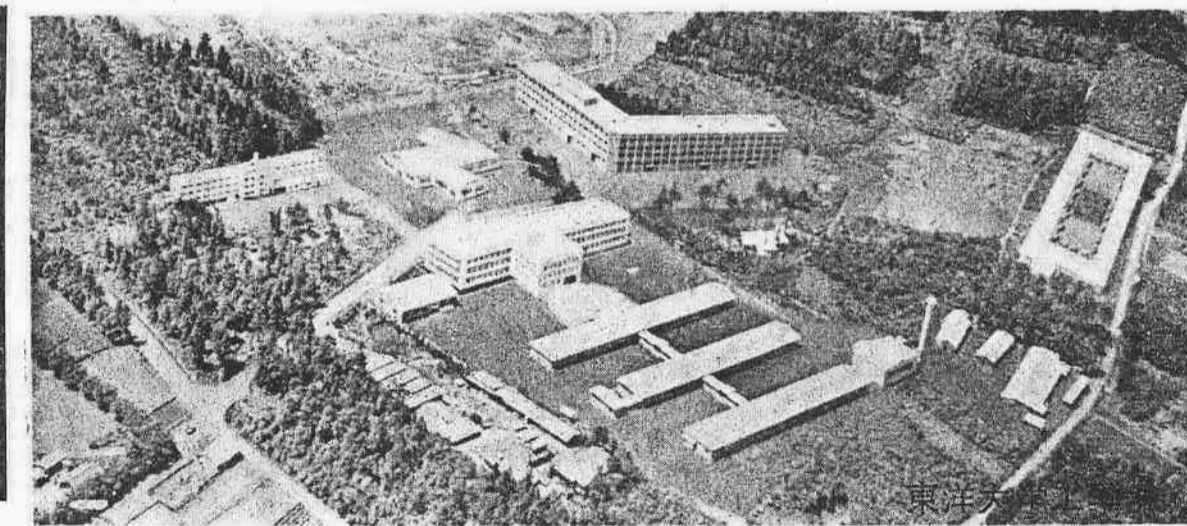
大東中中学校



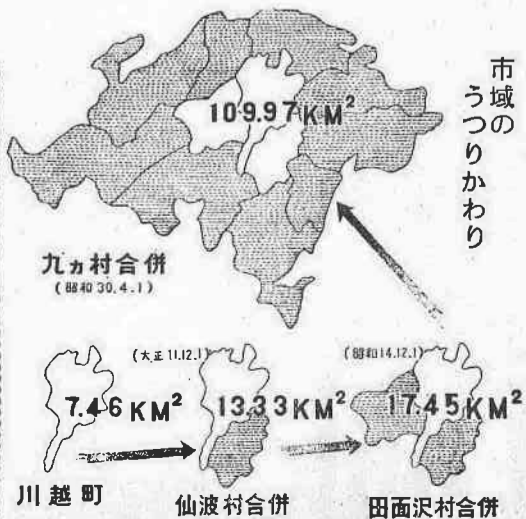
商業高等学校

が設置される。
祭が開かれる。
野田町に新築落成。
が西町に新築落成。
原町に開く。
宿に新築落成。
を西武園で行なう。
員選挙を行なう。市
日決選投票となる。
雁ヶ淵内に完成。
可になる。
仙波に新築落成。
田町に新築(3棟)
2Q戸が大仙波新田
。球場開きを行なう
事業を開始する。
年記念式典をオニ小
足する。
生祭大火。罹災25
久保町に新築落成。
町に新築落成。
まる。
を開始する。
行なわれる(隣村9
式典を川崎講堂で。
地特別措置法の適用
る。
化財が復元。
が行なわれる。

- 10 磯ヶ関カンツリーでオ5回カナダカ
ップゴルフ選手権大会が行なわれる
- 33. 7 じんかい焼却場が座間完成。
- 34. 3 財政の再編なる。
- 4 新市建設10カ年計画の実施にはいる
- 4 月越小が鉄筋3階で今成町に完成。
- 4 消防分署が新宿に完成。
- 8 仙波小改築鉄筋3階建が完成。
- 10 東洋インキ他工場建設が活発となる
- 11 市立大東中学校が全焼する。
- 12 川越電報電話局自動改式のための局
舎地鎮祭が行なわれる。
- 35. 2 商業高校が鉄筋4階建てで新宿に完成
- 3 古谷地区下老養に簡易水道が完成。
- 4 水道オ1期工事。新宿浄水場及び南
部地区給水施設事業着工。
- 連合消防団を改編12分団となる。
- 機構改革により各支所を出張所に改
める。
- 6 古谷小学校改築。鉄筋が完成。
- 10 大東中学校が鉄筋3階建てで完成。
- 一 首都圏整備法による川越、狭山75
万坪の工業住宅団地の構想まとまる
- 36. 3 町名地番整理オ1回を実施。
- 4 市営祭事業を開始。
- 5 東洋大学工学部が各細地区に開校。
- 7 川越市水防団を結成する。
- 37. 1 下水終末処理場建設に着工。
- 農業センター完成。
- 3 オ2次町名地番整理実施。
- 新しい都市計画街路網きまる。
- 8 オ3次地区整理実施。
- 9 鉄筋コンクリートのと番場完成。



東洋大



歴代市長

氏名	就任年月日
(市長臨時代理者) 渡部利右衛門	大正11.12.1
武田熊蔵	" 12.8.1
寺尾規矩郎	昭和2.9.22
林寿夫	" 6.10.13
早川金十郎	" 7.3.1
橋本定五郎	" 10.8.17
伊達徳次郎	" 14.8.24
波谷塊一	" 18.9.14
河合正臣	" 20.4.21
伊藤泰吉	" 21.10.7
伊藤泰吉	" 22.4.5
伊藤泰吉	" 26.5.5
伊藤泰吉	" 30.5.5
伊藤泰吉	" 34.5.5

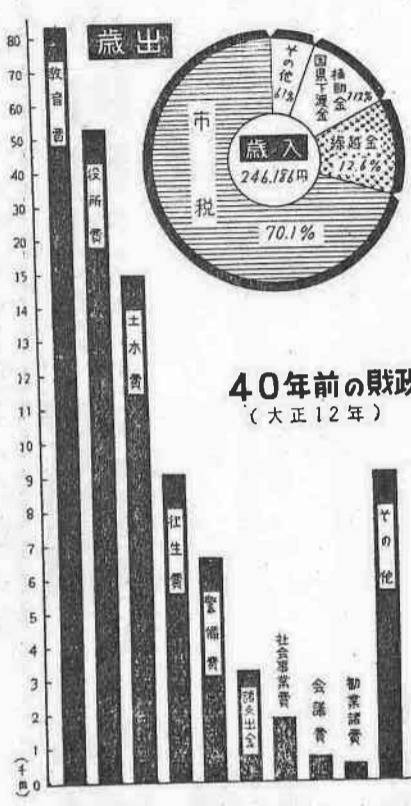
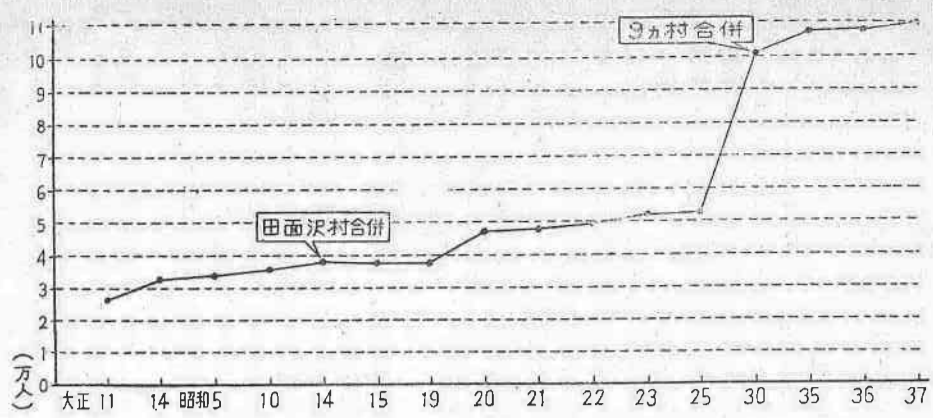
歴代議長

氏名	就任年月日
矢沢四郎右衛門	大正12.2.14
鈴木徳次郎	" 14.2.24
鈴木徳次郎	昭和2.2.24
栗原登喜蔵	" 5.11.14
栗原登喜蔵	" 7.2.24
久米原脩丈	" 9.11.13
河合正臣	" 13.11.16
木崎守長	" 16.3.3
河合正臣	" 17.11.13
伊藤長三郎	" 20.5.9
山崎嘉七	" 21.11.25
松山荘次郎	" 22.5.26

須永西馬	" 23.5.8
熊井庄太郎	" 24.6.13
加藤熊次郎	" 24.12.26
金剛秀一	昭和25.8.29
樋口政一	" 26.5.28
飯野昌八	" 27.6.26
大河内要三	" 28.7.2
西川卯八	" 29.7.2
鈴木泰平	" 30.5.19
水村三郎	" 31.5.28
岸野徳太郎	" 32.7.4
小谷野章次	" 32.12.18
松山荘次郎	" 34.5.26
桜井角太郎	" 35.9.26
神田禎一	" 36.5.19
桜井角太郎	" 37.6.8
井上彦二	" 37.10.2

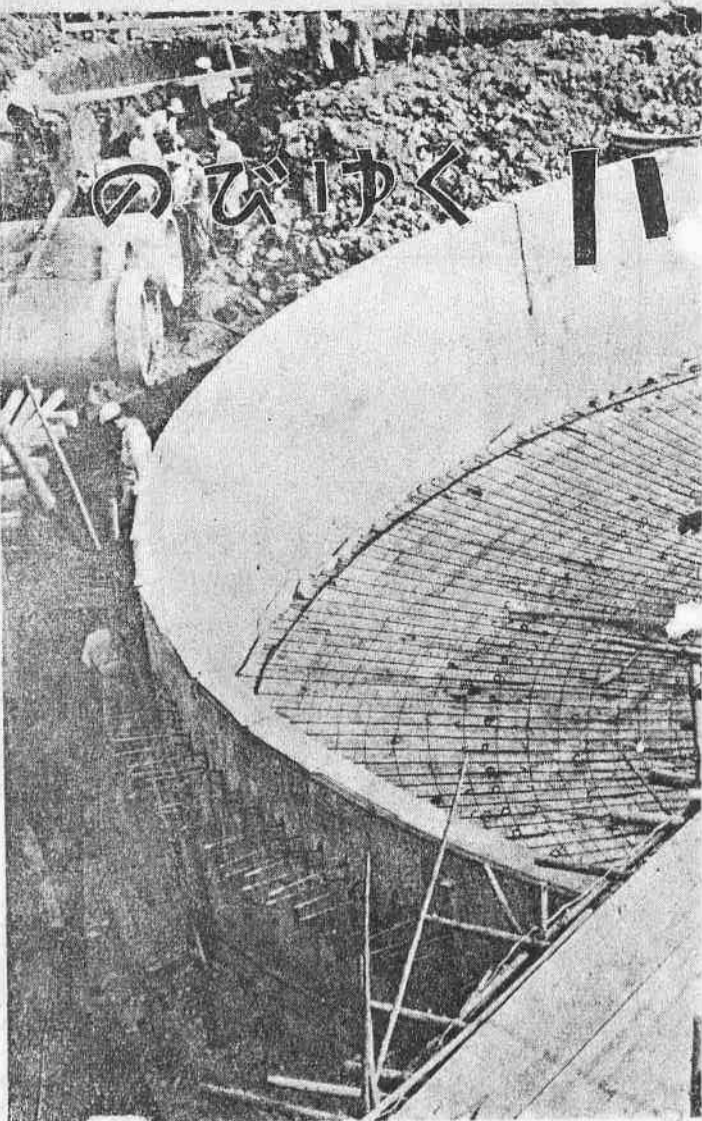
人口のうごき

大11. 12	26,458
" 14. 10	31,905
昭5. 10	34,295
" 10. 10	35,192
" 14. 12	38,554
" 15. 10	38,407
" 19. 2	38,443
" 22. 10	49,838
" 23. 8	51,462
" 25. 10	52,820
" 30. 4	100,407
" 35. 10	107,523
" 37. 1	109,612



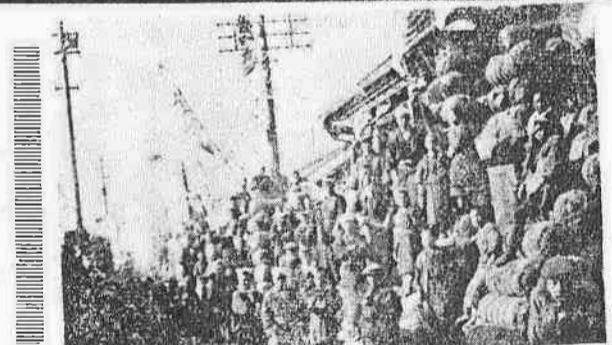
財政のうごき

年度	収入	支出
大正12	246,186	297,303
昭和1	333,028	298,420
" 2	346,520	310,822
" 3	370,234	317,296
" 4	356,148	339,619
" 5	295,608	277,533
" 6	414,127	319,133
" 7	713,217	404,158
" 8	707,805	483,443
" 9	982,332	872,089
" 10	553,378	430,019
" 11	770,811	489,279
" 12	654,012	342,002
" 13	505,387	438,581
" 14	531,702	519,789
" 15	537,287	487,416
" 16	837,915	832,094
" 17	910,133	713,057
" 18	1,158,602	873,913
" 19	1,306,587	937,033
" 20	1,649,788	1,187,758
" 21	6,781,771	4,638,179
" 22	21,421,382	19,943,030
" 23	83,406,889	66,691,027
" 24	139,242,431	124,207,876
" 25	170,665,714	164,448,884
" 26	165,489,145	195,256,553
" 27	202,998,897	202,892,835
" 28	251,537,024	251,421,228
" 29	244,136,258	244,136,258
" 30	439,301,198	439,301,198
" 31	460,289,209	449,673,335
" 32	498,397,727	464,443,985
" 33	593,467,682	596,005,931
" 34	629,810,182	618,239,794
" 35	667,103,722	632,587,699



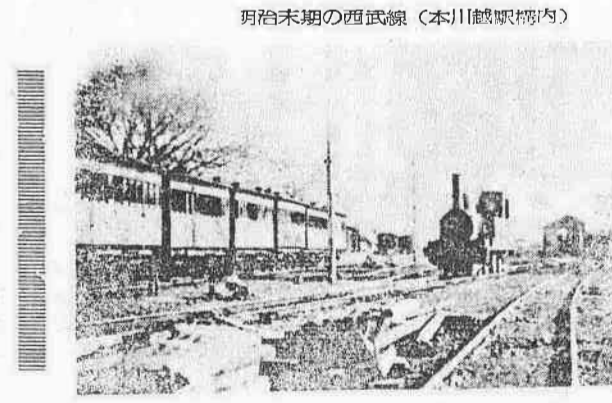
に因って歩んでまいりました。いま人生四十の大きな節目をむかえ、消費都市から生産都市への一大転換期にはいり、めざましい躍進が約束されています。これからの十年の歩みは、過去四十年にも値する急速なものになりましょう。市政だよりには小さな顔面ではありませんが、むかしの姿と現在の姿をグラフと写真で見たい。たゞ、今後の大川越市の指針となるよう編集してみました。

むかしの姿



大正末期の南町通り

志義町戦市の風景 (大正末期)



川越中学校正門 (大正初期)

明治末期の西武線 (本川越駅構内)

40年のあゆみ

- 大川. 12 隣村仙波村をあわせて、市制を施行する。
- 15. 4 川越尋常高等小学校内に商業学校を開校。
- 昭2. 12 市立商業学校が町町に新築落成。
- 4. 4 本市常備消防が設置される。
- 7. 10 市制施行10周年祝賀式をオ一小学校 (現川越小) 校庭で行なう。
- " 市立川越図書館が三久保町に新築落成。
- 8. 10 志義町一新田町の新道路完成。
- 9. 6 と齋場を市営にする。
- 11. 3 オ1期下水工事おわる。
- " 12 市庁舎の増改築工事を行なう。
- 12. 5 オ一小学校改築工事落成 (現川越小)
- 13. 4 オ2期下水工事おわる。
- " 11 地地委員会ができる。
- 14. 12 隣村田面沢村を編入する。
- 17. 12 市制施行20周年記念祝賀式を行なう。
- 18. 9 火葬場新築。脇田に移転する。
- 20. 12 オ1次農地改革はじまる。
- 22. 2 川越市公民館を開館。
- " 市の庁舎を脇田に開く。
- " 4 国民学校を小学校に改称。新制中学校を各小学校に併設する。
- " はじめて市長の直接選挙を行なう
- " 7 警防団を解散し、消防団が設置される。

- 23. 11 農業調査
- " オ1回市
- 24. 10 富士見
- " オ2保
- 25. 5 城南中
- " オ1回市
- 26. 4 市長、市
- " 長選挙に
- " 8 市営
- " 9 上水道
- " オ一中
- " 12 引揚者
- 27. 1 市営住宅
- " に完成。
- " 6 初雁球
- " 8 豊きゆ
- " 10 市制施行
- " 11 教育委員
- 28. 4 脇田町
- " 世帯を
- " 8 中央公
- " 10 初雁中
- 29. 4 水道の
- " 9 市営の
- 30. 4 市村の
- " カ村)イ
- 31. 地方財
- " をぎけ
- " 9 上江
- " 10 高野院
- 32. 8 市民の

記念大会と文化講演会

新教育制度とともに生まれたP.T.Aは、教育の民主化、教育の振興に多大の貢献をして現在にいたり、迎えました。

市P.T.A連合会では、市制四十周年事業ともあわせて、記念大会と文化講演会を開くことになりました。大会では、永年P.T.Aの発展に尽力された方々百五十数名の表彰が行なわれます。

また記念講演会には、みなさんお

市制四十周年を記念して川越市立図書館、川越市中央公民館、川越市教育委員会の共同主催による「明治大正の川越写真回顧展」は十一月二日より四日まで町町二丁目川越市立図書館で開催されます。市民の皆様は川越市の発展のあとを知っていただくため企画したもので、なるほどと感心されたのか、これは珍しいといひつゝ、さらなるような写真を約三百点ほど出品いたします。一例をあげると日露戦争の凱旋門、明治四十二年の赤川川

P.T.A十五周年

誘い合せの上で敬請ご参加ください。

日時 十月二十日(土) 大会午後一時から 記念講演一時から四時まで

会場 県立川越女子高等学校校舎 演題 「心と体の健康」

講師 東京教育大学教授 杉浦三郎先生

〇上掲は各自の用意がなされ、なお会場にはお茶の用意があります。

市制40周年祝賀行事

10月	13~15	アドバラン大会
12	14	「演芸好み劇場」2
13		県立女子高講堂で(演
	17	物故自治功労者慰霊
	20	県立川越高校講堂で
		記念講演会 2時半
	11月	
	2~4	明治、大正川越写真展
	3	市民体育祭(中央大
		講堂で
	3~4	文化資料展(松平信
		中央公民館で
	23~25	美術展、川越小学校
	10月~11月	文化祭
	11月中旬	川越まつり総合写真

10月

- 12 商産奨励大会 市民グラウンドで
- 13 市制施行40周年記念式典(自治功労者表彰) 10時30分川越小学校校庭で
- 13~15 川越まつり(山東の市内引廻し)
- 13 海上自衛隊の市中音楽行進(式典参加)
- " 小、中学校生徒児童の旗行列、鼓笛隊市中行進
- " 読売新聞社機、空から訪問(読売新聞社)
- " ミス、華ミス東京の市中パレード(東京新聞社)
- " 民踊流し(市民踊連)

明治川越写真回顧展

11月2、3、4日川越図書館で

市制四十周年を記念して川越市立図書館、川越市中央公民館、川越市教育委員会の共同主催による「明治大正の川越写真回顧展」は十一月二日より四日まで町町二丁目川越市立図書館で開催されます。市民の皆様は川越市の発展のあとを知っていただくため企画したもので、なるほどと感心されたのか、これは珍しいといひつゝ、さらなるような写真を約三百点ほど出品いたします。一例をあげると日露戦争の凱旋門、明治四十二年の赤川川

期待される市街地開発

九月から開発協会が発足

現在各農、市に財団法人組織で開発協会の設立が図られており、本市でも、企画書、その準備を進めてまいりましたが、このほど諸住宅地の開発、公共用地的取得、手配も完了し、この九月から活動を開始することになりました。

この開発協会は、本市の実情にあわせた、工場用地の開発、公共用地の取得、住宅用地の確保などの事業を行うことになり、市独自の市街地開発の推進がその目的です。

開発協会設立の主旨

市の発展は、整理された市街の上にならなければならず、市は、市街地を積極的に整理することになります。

この点につきましては、市は、大東地区工業住宅団地の造成、国道を計画しています。

市街地は、中央通り(中央通)の東西に併行する長さが四、六メートル、巾八メートルの道路で、自動車交通の比較的少ない商店街で、南北に開口して商店街のネットワークが整備され、他の商店街にない特色をもっています。

理事長は小川三郎氏で、常務理事は伊藤泰吉(市長)で、副理事長は新井正義(助役)で、理事は榎井角太郎(議員)、神田一、鈴木弘一、井上平、樋口政一、田中勇吉、石川弥左衛門、

事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、

事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、

事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、

事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、

事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、

伝統ある先進商店街 銀座商店街

市商業の中心的存在



銀座商店街は、中央通り(中央通)の東西に併行する長さが四、六メートル、巾八メートルの道路で、自動車交通の比較的少ない商店街で、南北に開口して商店街のネットワークが整備され、他の商店街にない特色をもっています。

理事長は小川三郎氏で、常務理事は伊藤泰吉(市長)で、副理事長は新井正義(助役)で、理事は榎井角太郎(議員)、神田一、鈴木弘一、井上平、樋口政一、田中勇吉、石川弥左衛門、

事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、

事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、

事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、

事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、

事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、事務局長は榎井角太郎、副事務局長は鈴木弘一、

国保は治るまでつかえます

11月から三年の打ち切りなくなる

いままで国民健康保険の保険料は、同じ額であるが、今年度(昭和37年度)から、経過措置として、治らない場合は、引き続き、同じ額を徴収して、十一月一日からは、給付内容の改善をはかり、例を改正して、この十一月一日から病気の負担が軽減されることになり、完全な治療を受けることができるようになります。

犬の注射を

秋期の狂犬病予防注射を、

今年九月十五日現在で調整する仕事は、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、

意欲的な近代性で相互協力を一に

アーケード建設

整備されたこの商店街としては、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、

その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、

その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、

その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、

その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、その計画はアーケードの建設と、

赤い羽根共同募金

ご協力をお願いします

この十月一日から、みなさんのお協力をお願いする「赤い羽根共同募金」の季節になりました。赤い羽根共同募金は、赤い羽根共同募金は、赤い羽根共同募金は、赤い羽根共同募金は、赤い羽根共同募金は、

あなた権利を守ろう

明年は市長、市議、県議の選挙

毎九年九月十五日現在で調整する仕事は、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、

市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、

市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、

市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、

市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、

市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、

市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、

市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、

市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、市民の皆さんには負担が大きいと思われ、

人口	22,210	増減	+210
現在	9,591		
11月	9,591		
11月	5,381		
11月	5,662		
11月	5,662		
出生(8月中)	1,227		
死亡(11)	1,57		
前月比			

市内では、たばこは、hi-life, Peace

喜志町いずみ俳句会

おきあめりし恋する小鳥の門、おきあめりし恋する小鳥の門、おきあめりし恋する小鳥の門、おきあめりし恋する小鳥の門、おきあめりし恋する小鳥の門、

川越市美術展

あなた作品をお寄せ下さい

市制四十周年記念

納税貯蓄組合

納税貯蓄組合、納税貯蓄組合、納税貯蓄組合、納税貯蓄組合、納税貯蓄組合、納税貯蓄組合、納税貯蓄組合、納税貯蓄組合、納税貯蓄組合、納税貯蓄組合、

川越市美術展

あなた作品をお寄せ下さい

市制四十周年記念